

路線バス網の再編案について

1 バス路線網の現状と課題

- ・江田島市は、形状が複雑な島に、複数の航路が分散しているため、円滑かつ効率的なバス路線網を構築しにくい地勢です。
- ・こうした中、現在の路線バス網は、小用航路との接続に比重が置かれ、かつ、長距離運行のバス便が多くあるため、柔軟なダイヤ編成がしにくくなっています。
- ・このため、小用港以外の航路との接続や、生活・観光利用への対応等に課題があります。

2 路線バス網の再編案

(1) 目的

- ・今回のバス路線網の再編は、現在の人員・車両数の範囲で、次の点を改善することを目的に実施するものです。

- ・航路との接続改善（25分以内接続数の向上）
- ・通勤通学や、病院・買い物など、市内の生活利用の利便性向上
- ・観光利用の利便性向上
- ・利用実態に即した運行資源（人員・車両）の再配分及び効率化

(2) 再編案の主な内容

- ・再編案では、毎日の運行体制1車両1名減を実現しつつ、次の改善を図っています。
※現在の運行体制は15車両12名

路線	主な変更内容
<u>小用～(ゆめタウン)～大柿線</u>	<ul style="list-style-type: none">・小用航路との接続を改善・ゆめタウン～大柿方面の循環便を新設・秋月地区の生活便の利便性向上・ゆめタウンの乗り換え拠点化を促進・小用発着バス便の効率化
<u>大柿～中町線</u>	<ul style="list-style-type: none">・中町航路との接続を改善
<u>長瀬海岸線</u> 、 <u>小用津久茂線</u>	<ul style="list-style-type: none">・利用実態に応じた便数の効率化
<u>中町～美能～三高線</u>	<ul style="list-style-type: none">・夕方運行の循環化・買い物外出やUminos利用客を考慮した休日ダイヤ

3 今後の予定

- ・新ダイヤによる運行は、本年12月1日の開始を予定しています。
- ・今後は、次のとおり再編案の説明を行っていく予定です。

日程案	内容
10月初旬頃	・市公共交通協議会で説明
10月頃	・自治会連合会総会等で説明
11月1日	・確定新ダイヤ広報（江田島バスHP，市広報紙等）
12月1日	・新ダイヤによる運行開始 ・新ダイヤが掲載された公共交通マップの配布

